

多様な民意を切り捨てる比例定数削減に反対 する請願

〔請願趣旨〕

自民党と日本維新の会は、国会議員定数削減を臨時国会で成立させようとしています。とりわけ、比例代表の定数削減がねらわれています。これは、企業・団体献金、裏金問題を不問にして議員定数問題にすり替えるものにほかなりません。衆議院では小選挙区制度によって52%が「死票」となっており、比例代表は多様な民意を反映する大切な役割をもっています。それを削ることなど許されません。さらに、医療費の年4兆円の削減や大軍拡・大增税、スパイ防止法などに突き進むことになりかねません。

以上の趣旨から、次のことを請願します。

〔請願項目〕

一、国会議員比例定数の削減を行わないこと

氏 名	住 所